



UPS運用管理業務委託の契約変更（第2回）について

会場整備局
Energy FA

2020年10月14日

1 審議事項

大会期間中において、各競技会場およびIBC／MPCに対する電源の信頼性を高めるため、IOC要件により無停電電源装置（以下、「UPS」という。）をこれまでに購入した。また、UPSの購入に続き、UPSのサービス（大会期間中における、巡回メンテナンス及び緊急時対応の運用管理業務委託等）を発注した。

今回、延期に伴い、費用と工期の変更を行うものである。

2 現在の契約概要

件名：大型無停電電源装置運用管理業務委託

契約締結日：2020年1月23日

契約期間：2020年10月31日まで

契約先：GEグリッドソリューション

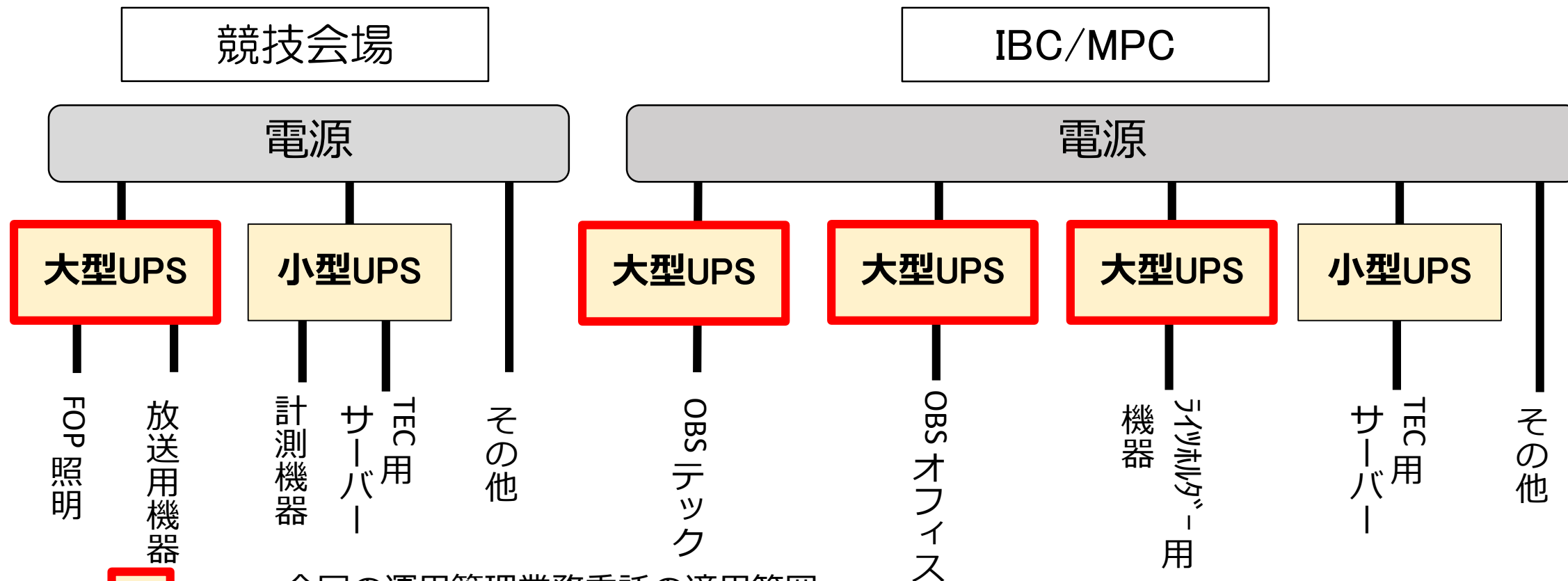
契約方式：スポンサーカテゴリによる特別契約

内容：
①遠隔監視・緊急時対応
②巡回メンテナンス
(大会期間中に1日1回の巡回)



3 UPSの設置範囲

UPSが電気を供給する放送用機器やFOP照明等は最重要であるため、一瞬も停止が許されない設備となっている。そのため、巡回メンテナンスと緊急時対応を行う必要がある。



・・・今回の運用管理業務委託の適用範囲

なお、小型UPSは、現状で運用の契約がなく、今後に新規で契約を発注予定

4 変更の内容と理由

(1) 第1回契約変更 [実施済]

内容：契約期間の終了日 2020年9月7日→2020年10月31日

金額変更：なし

理由：

受託者は1年間の延期には追加の経費を要求しているため、以下の理由により10月末までに契約期間を延長した。

- ①追加となる内容やコスト等を精査する必要があったため。
- ②契約の変更当時、コスト増額がすぐに発生するわけではなく、11月頃から手配を開始するとコストが発生する。よって、再延期や中止のリスクを考慮し、支出を伴う手続きをできる限り後ろ倒しする必要があったため。

4 変更の内容と理由

(2) 第2回契約変更 [今回の審議対象]

内容：

- ・ 契約期間の終了日 2020年10月31日→2021年9月6日
- ・ 費用 今回の契約変更に伴う増額あり

理由：

- ・ 大会時の運用であり契約期間について大会後まで延伸が必要なため
- ・ 大会延期に伴う追加経費が必要なため

(オペレーション従事者に対し労働安全衛生法に基づき社内規定として定めた年に1度行う教育の費用等)

予算：

- ①延期に伴う追加経費については、現時点においては、その取扱いが未定であるため、当面組織委員会の負担とする
- ② 全額が大会延期に伴う追加経費

5 発注等スケジュール



年	2020年												2021年													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
本委託											現在															
	既契約										契約変更	人員確保等	教育													
別委託 (大型無停電電源装置の購入)																		会場での最終調整 (試運転調整等)			オリンピック		パラリンピック		既契約 (大会中サポート)	